

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月30日	作成部局名	消防本部	担当部局名		
-----	-------------	-------	------	-------	--	--

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 安全な暮らしを守るまち	担当課	消防本部総務課
		担当課	予防課
		担当課	警防課
施策	15 消防・救急体制の強化	関係課	
		関係課	
		関係課	
施策の目的	火災や大規模災害、特殊災害から市民の安全を守るとともに、救急患者への迅速な対応などを行うために、消防・救急体制の強化を図り、市民が安心して生活できるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	消防職員人材育成事業
取り組み	救急業務推進事業
取り組み	警防業務推進事業
取り組み	消防活動施設整備維持管理事業
取り組み	消防車両等整備維持管理事業
取り組み	
取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7	
火災による死傷者数	火災による年間死傷者数 (自損行為を除く)	人	8.7以下	8.7	9					
1ヵ月後生存率(心原性心肺機能停止傷病者)	心原性心肺機能停止傷病者(市民目撃) (1ヵ月後の生存割合)	%	24以上	24	32					
救急車の現場到着平均時間	救急車の現場到着平均時間	分	6.7以下	6.7	7.4					
その他施策の取組事項に係る成果										

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の大規模化や戸田市特有の水害等に備え、迅速で的確な対応が求められている。</li> <li>・老朽化した施設、設備、車両等の更新整備と大規模災害、感染症等に対応できる資機材の充実が必要である。</li> <li>・応急手当の重要性の理解促進と市内各所に設置されているAEDを誰もが使用できる環境づくりが重要である。</li> <li>・火災予防について、市民の火災予防意識の向上と建築物に対する適切な指導等を行うことが重要である。</li> </ul>	対応策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に対する研修受講や資格取得の機会を提供し、限られた人的資源を最大限発揮できる組織を構築する。</li> <li>・施設、設備、車両、資機材等の更新、維持管理を行い、消防体制の充実強化を図る。</li> <li>・各種救命講習の受講者数の増加を図り、バイスタンダーによる応急手当実施率を向上させる。</li> <li>・火災予防に対する意識の普及啓発のため、住宅用火災警報器の設置及び点検を推進するとともに、適正な建物検査や指導を実施し、火災予防体制の強化を図る。</li> </ul>
----	--	-----	--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月30日	作成部局名	消防本部	担当部局名		
-----	-------------	-------	------	-------	--	--

## ○結果と今後の方向性

<b>進捗状況</b> <small>(A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)</small>  <b>B</b>	<b>説明</b> <small>(総評)</small>	消防職員の人事・人材育成、消防・救急体制の充実・強化、火災予防体制の強化等の事業実施については、予定通りに進捗している。 今後、東部分署の建て替え工事、通信指令室の移設及び通信指令システムの更新を行う予定である。
---	----------------------------------	---

今後の方向性 (予算)	令和04年度 (事業費総額)	令和05年度	令和06年度	令和07年度
(↑増加、→維持、↓削減)	222,595	↑ 261,685	↑ 309,341	↑ 1,108,458

説明 今後、通信指令システムの更新にかかる費用の増加が見込まれる。

今後の方向性 (人員)	令和04年度 (人件費総額)	令和05年度	令和06年度	令和07年度
(↑増加、→維持、↓削減)	80,041	↑ 83,296	→ 83,296	→ 83,296

説明 東部分署建て替えに関する業務量の増加が見込まれる。

## 【企画財政部コメント】

今後、本施策の目的である「火災や大規模災害、特殊災害から市民の安全を守るとともに、救急患者への迅速な対応などを行うために、消防・救急体制の強化を図り、市民が安心して生活できる環境」を整備するため、高度な専門知識や技能向上に向けた教育機会の整備、最新資機材の導入や計画的な救急車両の調達など、人材育成の強化と施設・資機材の更新・整備による消防・救急体制の一層の充実とともに、指標の達成に向け、市民向け救命講習の機会の創出や適正な建物検査・指導を実施することによる事業所等の火災予防体制の強化などを、官民さまざまな主体と連携して充実させることが必要と考える。

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大事業	中事業	事務事業名	事業コード	事業区分	事務事業評価の結果								担当部局の評価											
					R5計画額	R3決算額	R4予算額	強靱化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				施策内優先度	コメント							
												R5計画額	R3決算額	R4予算額	強靱化計画			総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性
02		消防事務管理事業 (消防本部総務課)																						
	01	消防事務管理事業		任意	11,660																			
		01   09   01   01   02   01			6,551																			
		予算管理シート			6,551	○	-	1																
					6,204																			
					10,524																			
03		消防職員厚生事業 (消防本部総務課)																						
	01	消防職員厚生事業		義務	16,034																			
		01   09   01   01   03   01			24,772																			
		消防職員委員会及び衛生委員会の開催、深夜勤務従事者(			22,238	-	-	1		A	A	A	B											
					22,238																			
					2,493																			
04		消防職員人材育成事業 (消防本部総務課)																						
	01	消防職員人材育成事業		義務	6,613																			
		01   09   01   01   04   01			5,623																			
		消防学校・大学校における基礎的知識・技術の習得(初任			8,236	○	-	1	○	B	B	B	B											
					8,236																			
					3,808																			
03		消防庁舎・消防団施設管理事業 (消防本部総務課)																						
	01	消防庁舎・消防団施設管理事業		義務	71,740																			
		01   09   01   03   03   01			50,023																			
		消防庁舎、消防団詰所に関する各種業務委託、維持管理、			49,661	○	-	1		B	B	B	B											
					49,661																			
					7,132																			
	02	東部分署改築事業		任意	0																			
		01   09   01   03   03   02			0																			
		東部分署建て替えに係る業務委託、工事、備品調達等を行			0	-	-	新規	○	A	D	B	B											
					0																			
					3,254																			

令和8年度供用開始を目指し、重点的に事業を実施する。

